

南魚沼郡市「生活科」活動報告

湯沢町立三国小学校 近藤 哲夫

研究部の組織 会員数 28名

部長 近藤 哲夫 (三国小学校)

推進委員 田中 桂子 (土樽小学校) 腰越 郁子 (第一上田小学校)

桑原 洋子 (後山小学校)

幹事 大矢 美樹 (六日町小学校)

1 研究主題「学ぶ喜びを味わえる授業づくりはどうあったらよいか」

2 研究推進の概要

(1) 郡市教育振興会における第1回部会

期日：平成23年5月6日(金)

会場：六日町小学校

内容：研究組織及び計画作成

(2) 研修全体会

期日：平成23年11月10日(木)

会場：六日町小学校

内容：研究テーマに沿ったレポートの発表



研修全体会の様子 (11/10)

3 研究成果と今後の課題

(1) 研修全体会の概要

放課後の忙しい時間帯にもかかわらず多くの会員が集まり、互いの貴重な実践を紹介し合うことができた。会員の実践レポートは、特に「継続・繰り返し」「五感の活用」「相手意識」「地域財産の活用」「他教科との関連」「振り返りの重視」などが大切にされ、内容も充実したものであった。

(2) 会員の実践から

①八色の森公園 (5月・7月・11月・12月)

この活動は、同じ場所に同じ目的をもって出かけるので、行くごとに季節の変化が分かる場所やものを見つけることが上手になるなど、児童の成長をよく見て取ることができた。班も互いがより親しくなり、学校に戻ってからの絵日記を書く活動で、かかわり合いが増えた。また、日記の内容や仕上げる力も回を追うごとに格段に上達している。(大崎小 栗林千鶴教諭レポートより)

②「ゆる・クロカリ (ゆるいクロスカリキュラム)」を意識して

図工との関連では、「いきものだいすき」でシャトー牧場へ遠足に出かけた。動物とふれ合うという生活科のねらいと共に、校内描画展に向けてのデッサンをするという図工の活動をクロスさせた。算数との関連では、「あきといっしょ」で大源太方面への自然散策を行った。その際、どんぐりや栗の実、野草などを採取した。算数「10より大きい数」の学習の導入で、採取したどんぐりを教材として活用した。(湯沢小 佐藤 宏教諭レポートより)

(3) 今後の課題

持ち寄ったレポートは、実践の様子が丁寧に記述されていて、お互い大いに参考になった。今回は約1時間半で全員発表する形であったが、もう少しじっくり情報交換したかったというのが本音であったと思う。次年度はグループ発表など、会員同士がより満足できる研修会の持ち方を工夫したい。